

ありっ竹 使いきる



現代農業 2009年4月号
[特集]ありっ竹使いきる
に掲載されました。

痛快! 竹山活用大作戦



竹キングで竹を伐採しているところ

小型バックホーに装着できる 竹切り機登場

松田耕志

- ① 孟宗竹約をつかみながら切断。竹が倒れないから安全。
- ② つかんだまま竹林から引き出せる。
- ③ 必要な長さに切断(小割り)可能。
- ④ 竹を集めたり、積み込んだりする。

にも、六〜七本まとめてつかんで作業ができる。

道を作りながら竹林を進む

人力作業で伐採から引き出し、小割り、車両への積み込みまでを一人

竹をつかみながら切断
竹キングは車体重量四tクラスの小型バックホー(パワーシヨベル)に装着するアタッチメントです(往復配管が必要)。
特徴は以下のとおり。

でやると、一日で孟宗竹約三〇〜四〇本が限度かと思えます(現場条件にもよる)。竹キングなら一日で一五〇〜二〇〇本以上を安全に処理できます。

現場では、小型バックホーが伐採作業するための道路を作りながら竹林を進みます。伐採後はこの作業道に車両の乗り入れができるので、親竹の間引き、施肥、タケノコ掘り作業が省力化されます。重労働から解放され、高齢者でも少人数でも、永く管理できる竹林に生まれ変わります。

また建設業者にとっては年間作業の平準化や、余剰労働力、遊休建機の有効利用になります。建設業者が荒廃竹林整備へ、また農業分野へ参入するよい機会となればと思います。
(株)松田組 福岡県みやま市
*販売は住友建機販売(株)九州統括部 福岡南支店 佐賀県鳥栖市藤木町四一四
TEL 〇九四二一八二二二七八
本体価格三五〇万円(税別)